

令和2年度 日本一の健康長寿県構想安芸地域推進協議会概要

日時：令和3年2月25日（木） 19:00～20:00

場所：安芸総合庁舎 2階大会議室

参加者：委員（10名）、オブザーバー（4名）

事務局（10名）、高知県等（5名）

傍聴者：4名

1. 開会

- (1) 所長あいさつ
- (2) 委員紹介
- (3) 会長、副会長の選出 会長に臼井委員、副会長に植田委員を選出

2. 議事

(1) 日本一の健康長寿県構想第4期の概要【委員】

(資料：日本一の健康長寿県構想第4期PR用パンフレット)

3本の柱及び6つの特集について説明

(2) 安芸圏域における日本一の健康長寿県構想の推進について

ア 安芸圏域地域包括ケア推進協議体【事務局】(資料1：P1～P2参照)

昨年度本協議会未開催のため、昨年度の取り組みも含め報告

・在宅医療・介護連携のさらなる推進

昨年度は、薬局との連携の強化を目的に「高知家お薬プロジェクト」の取り組み報告会と合同で開催したことで、在宅療養高齢者の服薬支援について相互理解が深まったが、本年度は新型コロナウイルスの影響で取りやめた。

東部在宅歯科連携室と室戸市が連携し、口腔ケアに関する普及啓発並びに、支援者の口腔ケアの必要性の理解が進んだ。

高知家@ラインモデル事業は、令和元年度から実施。「ICTを活用した多職種の連携」の仕組みづくりに向け協議を進めた。関係者が「誰のために」「どんな情報を共有したいのか」など目的を持って活用することで連携の輪が広がった。

入退院支援事業は、高知県立大学が主体であり総合病院の院内関係部署が連携した入退院支援の充実を進めている。本年度は病院での課題整理と、課題の地域との共有を行った。来年度も継続して事業を実施する予定。

・住民主体の介護予防、生活支援の仕組みづくり

地域包括支援センターの機能強化では、高齢者の心身の機能低下を早期に把握して、可能な限り回復につなげる視点で市町村と外部講師が協議し、事業を進めている。昨年度は安芸市で、本年度は室戸市を対象に実施。総合的な介護予防の取り組みの推進について保険者や地域包括支援センター、リハ専門職等とともに検討した。

質疑等

A 委員：ICTを活用した医療介護連携では、高知家@ラインと高知あんしんネットの2つがあるが、明日開催する安芸郡医師会理事会で、高知大学の先生からシステムの説明を聞いたうえで検討するので、安芸福祉保健所にも相談したい。

イ 安芸地区健康づくり推進協議会【事務局】(資料1：P3参照)

・働き盛りの健康づくり

職場の健康づくり応援研修会には、地域事業所22名が参加。食塩と健康についての知識が深まった。

・たばこ対策

受動喫煙防止対策について、市町村広報や安芸福祉保健所の営業許可交付講習時などで幅広く周知を行った。

・**糖尿病重症化予防**

食生活改善推進協議会が児童・生徒への健康教育の実施や、市町村と連携した特定健診の受診率の向上、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進などによる保健医療福祉等との連携強化などに取り組んだ。

ウ **安芸圏域歯科保健地域連絡会【事務局】（資料1：P4参照）**

安芸圏域歯科保健地域連絡会を10月15日に開催、圏域の歯科保健対策の現状等の共有を行った。

・**むし歯予防対策**

フッ化物洗口を管内すべての保育所、幼稚園、認定こども園で実施、市町村立の小・中学校でも実施している。今年9月から特別支援学校分校でも開始した。

・**歯周病予防対策**

管内市町村の成人・妊婦歯科健診の受診状況や歯周病予防対策等について情報共有。委員から、歯周病と糖尿病の関連が高いことから、市町村等が糖尿病の持病や疑いのある方と接した時は受診を勧めるよう依頼あり。

・**高齢者等の歯科保健対策**

東部在宅歯科連携室の活動状況や各市町村での老人クラブ等での健康教育や口腔ケアチェックの取り組みの情報共有を行った。

エ **安芸地区医療福祉調整会議**

① **新型コロナウイルスの状況について**

・**概要について【委員】（資料1：P5～P7参照）**

安芸福祉保健所管内での新型コロナウイルス患者の発生状況や、PCR検査等の状況、感染経路等の説明及び安芸福祉保健所の対応状況について説明。

・**ワクチンについて【事務局】（資料1：P8～P9参照）**

高知県におけるワクチン接種の推進体制、県、市町村の役割等について説明。

質疑等

B委員：新型コロナウイルス感染症が県内で発症してから1年が経過し、管内でも29名が発症したが、幸い大きな感染拡大とはならなかった。これは、安芸福祉保健所が広い範囲での濃厚接触者の対応をされ、感染拡大を封じ込めることに尽力されたことによるもので、県立病院の院長として、県民の一人として感謝している。

② **ここから東部地域ネットワークについて【事務局】（資料1：P10参照）**

・**自殺予防のための相談支援事業体制の整備**

相談支援体制の充実とネットワークの強化として、ここから東部地域ネットワーク会議を2回開催、自殺未遂者への再企図防止のための訪問支援を実施した。成果として、支援者の意識の幅が広がったこと、自殺未遂者の再企図防止の継続がある。

・**自殺対策ネットワークを活用した就労支援の取り組み**

室戸市では、支援者の理解を深めることから就労体験へのつながりの具体化へと取り組みが進んだ。また、農福連携では、特別支援学校との卒業前からの連携により卒業後の就労確保につながった。

(3) **その他**

日本一の健康長寿県構想安芸地域推進協議会設置要綱の改正について【事務局】（資料2）

資料に基づき、変更事項の説明

4. **閉会**